回覧

床上浸水した時の衛生対策と消毒方法

台風や集中豪雨などで家屋が浸水した場合の対策方法をご案内します。細菌やカビの発生を抑え、食中毒や感染症の発生を予防しましょう。

基本的には水道水で汚れを洗い流し、よく乾燥させる対応で十分です。泥が堆積しているときや下水道から逆流した汚水が混入しているおそれがある場合は消毒を行いましょう。

対策の基本手順

濡れた家具は移動し、不要なものは処分します

①水道水で汚れを洗い流し、デッキブラシなどでこすり洗い



汚れた家具、床や壁を水道水で洗い流し、汚れを拭き取ります

②よく乾燥させます



窓を開けて風通しをよくします

③泥があるときや汚水が混入しているおそれがある場合は、消毒しましょう



消毒薬の使用方法は次頁を参照してください

※消毒は、必ず泥や汚れを取り除いた後で使用します。清掃が不十分だと、効果を発揮できません。

!次のポイントに注意しましょう!



<浸水後自宅に戻ったときは>
- ドアと窓を開けてしっかり換気

※数日して自宅に戻るときは、屋内にカビが発生していることがあります



<清掃を行うときは>
- ケガの予防にゴム手袋、長靴を着用
- ほこりを吸わないようにマスクを着用



<必要に応じて消毒を行うときは>
- ゴム手袋、マスク、保護メガネを着用
- 消毒薬は、汚れを取り除き、よく乾かしたうえで使用
- 食品を取り扱う場所や子どもが触れる場所は念入りに消毒



<食中毒 感染症予防のために>
- 水に浸かった食品、温度管理不良の食品は廃棄
- 清掃後や食事前、排便後はしっかり手洗い、アルコール消毒
- 体調に異変を感じたら早めに受診

消毒薬の使用方法

消毒薬は、薄めて（希釈して）使用するものがあります。薬液の濃度や用法など、使用上の注意事項を確認してから使用しましょう。

㊟ 対象物が色あせ、腐食などにより次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合は、アルコール、逆性石けんを使用します。

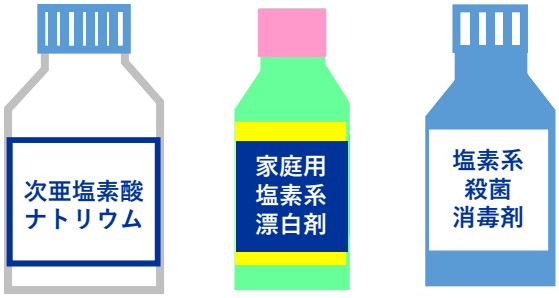
①家具類・床

汚水に浸かった家具、床や壁などを消毒します。

【消毒薬】

次亜塩素酸ナトリウム、逆性石けんまたは消毒用アルコール

※「次亜塩素酸ナトリウム」は家庭用塩素系漂白剤や塩素系殺菌消毒剤でも代用できます。



※「逆性石けん」とは「塩化ベンザルコニウム」や「塩化ベンゼトニウム」を成分とする消毒薬のことです。



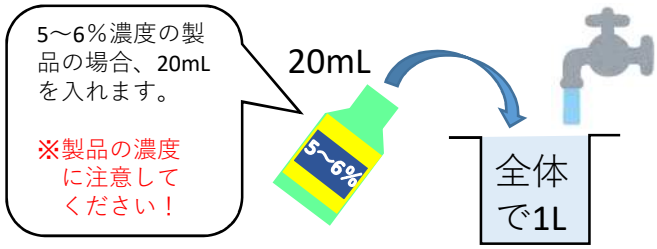
※「消毒用アルコール」は70%以上のアルコール濃度のものを使用します。火気のあるところでは使用しないでください。



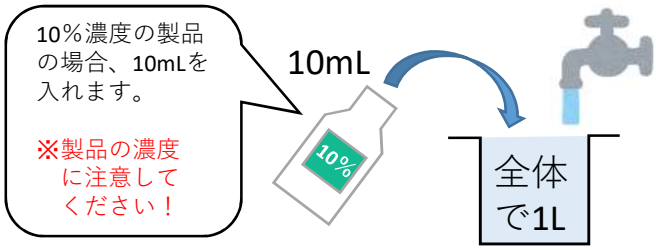
【調整方法】

- 次亜塩素酸ナトリウムは、約0.1%濃度に調整します（例１を参照してください）。
- 逆性石けんは、約0.1%濃度に調整します（例２を参照してください）。
- 消毒用アルコールは、希釈せず、原液のまま使用します。

（例１）5～6%の次亜塩素酸ナトリウムの場合、本剤20mLに水を加えて1Lにします。



（例２）10%の逆性石けんの場合、本剤10mLに水を加えて1Lにします。



【使用方法】

- 汚れを落とし、十分に乾燥させた後、薄めた消毒液を浸した布などでよく拭きます。
- 消毒用アルコールの場合は、アルコールを含ませた布でよく拭きます。
- 次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食させたり、色を漂白してしまう作用もあります。金属面や木面など色あせが気になる場所は、水で２度拭きしましょう。

②手指

汚れた場所に触れた手指を消毒します。

【消毒薬】

逆性石けんまたは速乾性手指消毒薬



【調整方法】

- 逆性石けんは、例２と同様の調整方法で約0.1%濃度に調整します。
- 速乾性手指消毒薬は、薄めずそのまま使用します。

【使用方法】

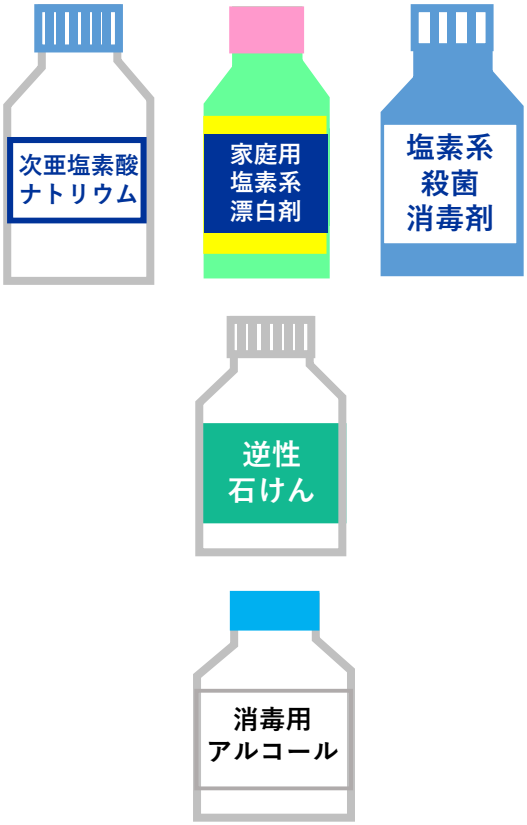
- 汚れを石けんで洗い落としてから、薄めた逆性石けん液に手を浸してもみ洗いします。
- 速乾性手指消毒薬の場合は、適量を手に取り、ムラなく乾くまで擦り込みます。

③食器類・流し台・浴槽

汚水に浸かった食器類を消毒します。

【消毒薬】

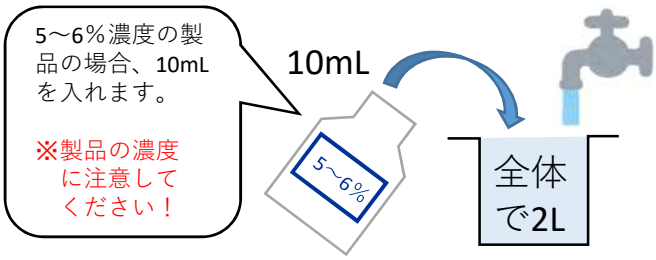
次亜塩素酸ナトリウム、逆性石けんまたは消毒用アルコール



【調整方法】

- 次亜塩素酸ナトリウムは、約0.02%濃度に調整します（例３を参照してください）。
- 逆性石けんは、例２と同様の調整方法で約0.1%濃度に調整します。
- 消毒用アルコールは、希釈せず、原液のまま使用します。

（例３）5～6%の次亜塩素酸ナトリウムの場合、
本剤10mLに水を加えて2Lにします。



【使用方法】

- まず、汚れを洗剤と水で洗い落とします。次に、薄めた消毒液に浸し、水ですすいでから自然乾燥させます。
- 台所用漂白剤を使用する場合も、界面活性剤が入っているためすすぎが必要です。

！貯水槽の確認を行いましょう　！

　マンションやビルなどで、貯水槽を使用して飲料水を供給している場合は、貯水槽内に汚水が混入していないか点検してください。
　地下室や地上に貯水槽を設置している施設は、特に注意が必要です。
　汚水が混入した可能性がある場合は、貯水槽の清掃などを実施し、水の安全が確認されてから使用しましょう。

！被害に備えて次のものを日ごろから用意しておきましょう　！

	ゴム手袋		散水用ホース
	マスク		バケツ
	保護メガネ		次亜塩素酸ナトリウム
	長靴		逆性石けん
	雑巾		消毒用アルコール
	デッキブラシ		速乾性手指消毒薬

㊟ 希釈した消毒薬は、時間が経つと効果が減っていくため、使用する直前に希釈し、その都度使い切りましょう。
㊟ 消毒薬は、希釈濃度を守るとともに、他の消毒薬や洗剤と混ぜないようにしましょう。
㊟ 消毒薬は、冷暗所に保管しましょう。
㊟ 危険なので、子どもの手の届かないところに保管しましょう。

【お問い合わせ先】

今金町　くらし安心課

〒049-4393 北海道瀬棚郡今金町字今金48-1

電話：0137-82-0111

今金町